

活動名：2019 FCAllez 夏合宿

日 程：令和元年8月17日(土)～19日(月)

会 場：磐梯町七ツ森ペンション村 ゆきむら (泊)

参 加：44名

1年生：2名

2年生：1名

3年生：6名

4年生：20名

5年生：8名

6年生：7名

帯 同：設楽・小松・熊坂・佐藤・渡邊・大森・遠藤・貝和・佐久間コーチ

OB他：渡辺真聖くん・渡辺望祥くん、渡辺母

報 告：設楽コーチ

今回の合宿参加者は昨年と同じ44名で、七ツ森ペンション村の「ゆきむら」を貸切で、2泊3日の合宿を実施しました。

合宿というのは、団体生活や仲間たちとの絆を深める貴重な機会だと思っておりますが、対象となる年代の子供たちがほぼ参加していた数年前と違い、最近では会員の半数程度(今年は44人)で少なく、今の時代なのか…?合宿の内容が悪いのか…?今まで実施していた夜の「肝試し」もトラウマとなる子がいるようなので無理に実施せず、企画を変えて参加者を募集しましたが、あまり参加者数に変わりがなかったので残念です。

保護者のご理解が無いとお子様のご参加もできないので、参加していただいたことに改めて感謝致します。OBである、大学生となった渡辺真聖くん、高校生となった望祥くんの流しソーメンのお手伝いや練習指導のお手伝いもあり、現役アーレ選手たちも身近にOBと触れ合うことができ良い時間となりました。二人のお母様も初日の昼食の調理手伝いなどもいただき感謝致します。

2日目の午前練習会では、一般クラスの大人たちがみんなと一緒に汗を流しに参加してくれました。幅広い年代のアーレファミリーを感じる触れ合いの時間となりました。

初日の夜には…

私からサッカーについてお話しさせていただきましたが、二時間あまりの話しにみんな集中して聞いていたので、私も熱が入り、私のサッカー人生やサッカーのルール、素晴らしい選手になるための姿勢、上手な選手になるための日々の努力、プロになるためにはどう努力すれば良いかなど約20テーマほどの内容を説明し理解してサッカーを感じてもらいました。

2日目の夜には…

初めての試みであった「演芸大会」を開催して盛り上がり、人前で物怖じしない度胸のある子、仲間と一緒にあれば前に出られる子など様々で子供たちの新たな性格が見られました。

以下、アーレ合宿の様子を写真で報告します。笑顔が多く見られ今年も無事に終わることができて良かったです。

出発式



ペンション到着



流しソーメン



初日午後の練習会



初日のペンションの様子



サッカーというスポーツ（講和）



Jクラス 映画鑑賞

就寝



2日目朝の様子



2日目午前練習会





2日目の昼食



2日目午後練習会



2日目のペンションの様子



演芸大会



就寝



3日目朝の様子





3日目湖水浴





合宿ではホームシック、怪我や事故など無く、無事に終わることができました。子供達も親元を離れる活動で心配でしたが、自立している子が多く、またコーチたちの話しもしっかりと聞き、団体生活もまとまってできました。

サッカーによる心身の健康づくりだけでなく、仲間との思い出づくりや絆づくりにも繋がりが、また来年も開催できるようコーチたちも頑張っていきたいと思います。保護者の方々のご理解をいただき、来年も是非開催したいと思います。

コーチ：設楽